

NSF、自然災害に対する回復力に関する研究促進のために NHERI に  
4,000 万ドルを助成 (9 月 24 日)

米国科学財団 (National Science Foundation : NSF) は、複数の自然災害に対する回復力に関する研究を促進するために、米国災害工学研究インフラ (Natural Hazards Engineering Research Infrastructure : NHERI) に 4,000 万ドルを助成することを明らかにした。NHERI は、地震・風害・水害による影響を理解し、これらの災害への抵抗力を培うために、全米の大学に装備された最先端の研究施設・ツールの共有ネットワークを提供する。NSF の助成は、住宅・職場・インフラ・ライフラインを保護する画期的コンセプトの研究・試験を可能とし、自然災害が社会的災害となることを予防するようなイノベーションの創出に向けて利用されることになる。NSF 助成を受けるのは、テキサス大学オースティン校 (University of Texas at Austin) によるソフトウェア・プラットフォームの開発研究の他、フロリダ国際大学 (Florida International University) に設置された「ファン 12 機を擁する風の壁 (Twelve-Fan Wall of Wind)」を含む NHERI 試験施設 7 機関などとなっている。

National Science Foundation, NSF invests \$40 million in research infrastructure for earthquake, wind and water hazards

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=136380&WT.mc\\_id=USNSF\\_51&WT.mc\\_ev=click](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=136380&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click)